

身近な科学施設を利用し、大洗の小学生の科学する心を育む大洗サイエンスカレッジ。今年で2年目となりました。各事業所の研究者、技術者の皆さまにご協力をいただき、参加児童39名は、「わくわくドキドキ」の実験を楽しんでいます。

* (第1回) 合同開講式 * 6月21日



鹿島技術研究所上席研究員の齋藤潤様はじめ、ご協力いただく事業所の代表の方と共に開講式を行いました。今年の講師協力者数は54名。「ミクロから宇宙まで」をテーマに、多くの実験に取り組みます。

* (第2回) 水溶液の不思議を科学する * 7月5日、12日

①海水と塩（水溶液の蒸発と塩づくり実験）

海はしょっぱい。なぜだろう。
塩があるのかな？
取り出してみる？
じゃ、やってみよう！！



海水を温めれば塩が取れそうだ
アルコールランプ使えるかな？



まずは海水をろ過しなきゃね
正しく“ろうと”使えるかな？



慎重に丁寧に・・・
アルコールランプに燃料をいれよう



正確に塩水をはかりとろう
メモリ読みは横からみるべし



どのくらいの塩がとれるかな
パチパチ音も聞こえる



海からとった天然の塩はおいしい
この味はミネラルかな！？

なんか、不思議なことが起こるかな？

今日の実験は何をやるんだろう？

そんな子どもたちの“わくわくドキドキ”に答えて
くださいます教授をはじめ講師の先生方、ありがとうございます。

急な事情で欠席する場合やお迎えの遅れなどの
連絡は大洗サイエンスカレッジ 専用携帯
へお願いします。

070-4000-3735

大洗町教育委員会学校教育課